

幼児の教育 第115巻 第1号 平成28年1月1日発行 ISSN0289-0836

子ども学の源流を次世代につなぐ

幼児の教育

[特集] 保育現場で気になるコトバ考
「行事」って何だ？

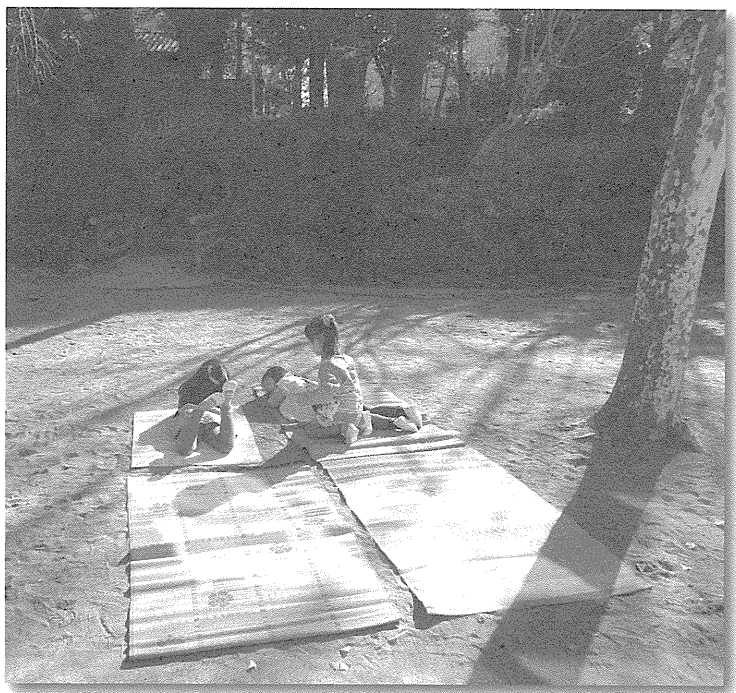
[シリーズ] 子どもが育つ場所から
人と共に生きる心を育む

[子ども学探訪] 幼児の教育アーカイブズとの対話
画像にみる「幼児の生活」

第115巻 第1号 日本幼稚園協会

冬 2015
2016

since 1901



あったかいね

子どもの情景

写真

子どもの情景 ①

目次 まと

行事という教育経験 ②

特集

保育現場で気になるコトバ考 8

「行事」って何だ? ④

View 視野

保育の日常と「ハレの日」 磯部裕子 ⑤

視点

行事を楽しみ、伝えていく すこつあさえ ⑩

それでも行事はやって来る! 石矢友里 ⑭

韓国の保育・幼児教育における「行事」

林志妍 ⑱

《特集 memo》 ⑳

シリーズ

子どもが育つ場所から

人と共に生きる心を育む 古賀松香 ⑳

実践研究

私の保育ノート

イメージを重ねて 三宅智子 ㉓

育休日誌

母になるということ その4 郡司明子 ㉖

保育エッセイ

子どもは豊かな遊びの世界を生きている ④

子どもが遊ぶということ 河邊真子 ㉔

本棚

古典の散歩道

ウィニコットと「クマのプーさん」 井原成男 ㉔

目次

表紙の図柄は、お茶の水女子大学附属幼稚園内にある
スタンドグラスの模様をデザイン化したものです。

子ども学探訪

幼児の教育アーカイブズとの対話 ③

画像にみる「幼児の生活」(3)

— 四十年前の子どもたち

(昭和五二年) — 浜口脩子

52

講演

高橋清賀子氏・大戸美也子氏

「幼稚園草創期の保育者に学ぶ」

— 初代保母 豊田芙雄の挑戦」(2)

構成／安谷陽子

56

目録

「幼児の教育」平成二十七年総目録

62

子どもの声

イベント・メディア情報・

読者投稿・編集後記 他

63

まど

行事という教育経験

日本で学校教育を一定期間受けたことのある人なら、「クシ」(スボスト)や「天国と地獄」のメロデーを、運動会の記憶と関係なく聞ける人はいないのではないかと。卒業式の「仰げば尊し」や「蛍の光」の歌もしかりである(もともと後者のメロデーには、「もう閉店」のイメージもあるが)。

運動会も卒業式も、園や学校において大概は欠かせない行事となっている。しかも、その前に予行演習をすることが多い。なぜなら、それらの行事では、ピリッと緊張感のある雰囲気やたゆみなく展開される整序性、全体の統一感が尊重されるからである。幼児教育段階でその精度をどこまで追求するかは、園によって違う。つまり、保育者が行事の教育的意味をどうとらえるかにかかっている。保護者に喜んでもらうための「ニーズ対応」は、教育とはいえない。園の教育方針として、行事をどのようなものにするのか、保護者に説明し理解してもらう必要がある。

行事の持つ「反復性」という特質を通して、人はいわば文化的な季節を経験する。子どもは「運動会がまた来る！」とか「今度は私たちが卒業する番だ！」と、巡っては訪れる行事を友達と共に享受し、自らの成長を実感し確かめていく。(H)

編集後記

子どもの頃の大掃除の記憶……万事に頑張らないわが家は畳上げまではしなかったが、それでも障子の張り替えは皆でやった。手始めに障子紙を取り去るのは子どもたちの仕事。指でブスブスと穴を空け、豪快に破り、はぎ取るのが痛快だった。水洗いして乾かした棧を逆さにして、新しい紙をスーッと横に上の段から貼っていくのが母の流儀。上下を元に直すと、紙の重なりが埃のたまりにくい順になるとのことで、最後に霧吹きをかけて完了。乾いてパリッと仕上がる頃には、もう日が傾きかけていた。庭でたき火をし、その日に家じゅうから出た紙くずなどを燃やして、焼き芋をした。

こうして振り返ると、かなりの大騒動である。それはもう「お手伝い」などといったものではなく、始まったが最後、居場所もなく、「全員参加」を余儀なくされる、家をあげての一大イベントであった。

今、そんな大がかりなことをする家はきっと少ないだろう。わが家も、家を建て替え、和室が減ったこともあり、障子紙の張り替えは何年かに一度で、しかも表具屋さんをお願いするようになった。優れた住居用洗剤やモップなども開発され、掃除の仕方もういぶん変わった。

大掃除をせずとも新年はやって来る。でも、身の回りを少しでもきれいにし、清々しい気分新年を迎えたいという気持ち、新しい年を前にした期待のようなものは、時代を経ても変わらずあるように思う。その他の年中行事や園で行われる行事にも、そこに込められた願いや意図がある。毎年毎年の繰り返しの中で伝承されていくのは、その形だけでなく心も共にあってほしいと今号の特集を読んで思った。

さて、今年も残すところあとひと月。来年が良い年でありますように。(TK)

次号予告 幼児の教育 春号 2016年3月刊行予定

新企画、新連載がスタート! 充実した内容でお届けします。

特集 保育現場で気になるコトバ考 9
—「安心」って何だ?— 入江礼子氏ほか

新連載 保育エッセイ 川田 学氏

新連載 「おばあちゃんの孫育て日誌」 瀧田節子氏

※タイトル・内容が変更になる場合もあります。

幼児の教育 冬号 第115巻 第1号

平成28年1月1日発行
編集発行人/浜口順子
編集担当/田中恭子
発行所/日本幼稚園協会
〒112-8610
東京都文京区大塚2-1-1
お茶の水女子大学附属幼稚園内

発売所/株式会社フレーベル館
電話/03-5395-6604(編集)
振替/00190-2-19640
印刷所/図書印刷株式会社
定価/本体834円+税
©日本幼稚園協会 2016 Printed in Japan

編集委員/伊集院理子
菊地知子
佐藤寛子
灰谷知子
編集協力/フレーベル館

●ご購入のお問い合わせは、フレーベル館までお願いします。03-5395-6613(営業)●



子どもがもらって
すぐに使える字典

はじめてつかう 漢字字典

小学校6年間で学ぶ漢字を学年別に示しました。子どもの生活や学習に必要で、よく親しまれていることばを選んで作られた字典です。絵を見ただけで漢字の意味と形と読み方がわかる「絵場面」など、新しい工夫も充実！ 全ての漢字にふりがな付き。

商品コード 303-50 定価 税込 1,000 円 (本体 926 円 + 税 8%)
 村石昭三 / 監修 首藤久義 / 編著 坂崎千春・井上雪子 / イラスト
 浅葉克己 / 古代字 祖父江 慎 / デザイン
 セット内容 本体 1 ビニールカバー付き 規格 22×15 cm 400 ページ
 ISBN 978-4-577-81372-0

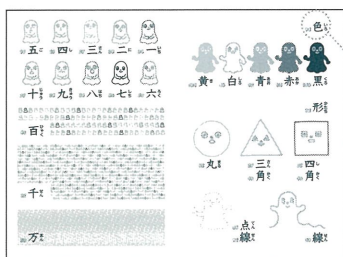
幼児から使える
字典の決定版です！



POINT 1

1年生や幼児でも引くことができる

巻頭に、読みや画数、部首がわからなくても、絵から漢字を引くことができる絵場面索引付き。自分で字典を引く自信がつかます。絵場面索引は、1、2年生で習う全ての漢字を取り上げ、漢字の意味やはたらきにに応じて、漢字同士の関係がわかるようになっています。



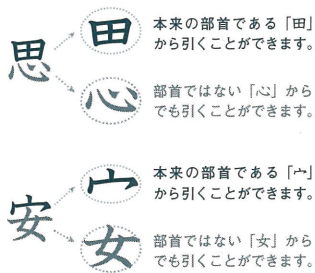
絵場面索引は、ほかの字典にはない、この字典だけの大きな特長です。



POINT 2

部首索引にもひと工夫

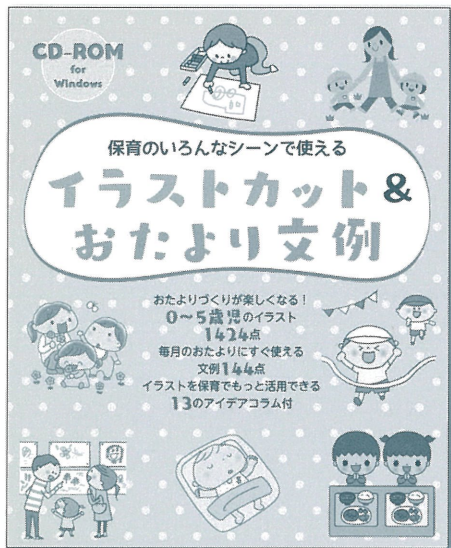
部首索引を工夫し、引くときのイライラを少なくしました (部首・部品索引)。例えば「思」「安」は…



※全ての部品が引けるわけではありません。よく目立つ、代表的な部品を厳選して索引にしました。

保育のいろんなシーンで使える イラストカット&おたより文例

CD-ROM
付
for windows



日々のおたよりづくりをもっと楽しく！
文例付きで簡単に使えるイラストカット集。
おたよりづくりをちょっとの工夫で楽しめるコツや、イラストをおたよりだけでなく、壁面や行事のプログラムなど、保育のいろんなシーンで使えるアイデアなど、コラムも充実！

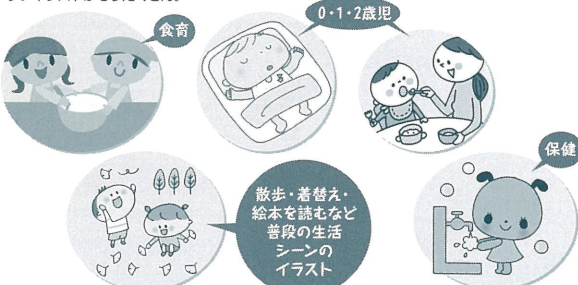
池田かえる／コラム執筆
定価1,998円（税込）
26×21cm 128ページ CD-ROM付き
ISBN978-4-577-81390-4 109-60

※画像は見本です、変更になる場合があります。



point1 要望の多いイラストがいっぱい

季節や行事のイラストに加え、おたよりでよく使う食育・保健のイラストや、要望の多い普段の生活シーンのイラスト、また保育現場でますます必要とされている0・1・2歳のイラストなど、使いやすいイラストがもりだくさん。



point2 コラムも充実！

イラストカットにちょっとした工夫をプラスして、ぬくもりやオリジナリティを感じられるおたよりにするには？

イラストカットをおたよりだけでなく、保育のいろんなシーンで活用するアイデアは？

保護者と子どもが、楽しみながら見てくれるおたよりのアイデアって？

おたよりづくりやイラストカットの活用が、もっと楽しくなるコラムが13本！

地震、大雨などの自然災害や虐待、アレルギーへの対応など、

あなたの園のマニュアル作りを しっかりサポート！



保育ナビムック

事例で見る 園の防災・危機管理

—子どもたちの安全のためにできること—

認定こども園・幼稚園・保育園 —
これからの防災・危機管理のスタンダードがわかる！

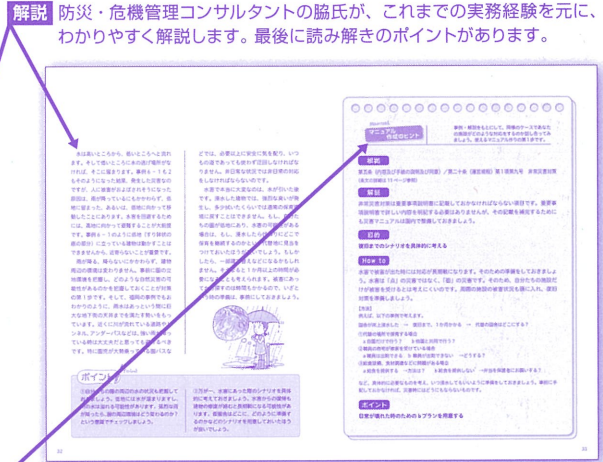
ポイント

「平成26年内閣府令第39号」（「子ども・子育て支援法」に基づく〈特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準〉）に即した防災や危機管理に対する考え方に準拠しながら、これからの防災・危機管理のスタンダードを確認できます。事例→解説→マニュアル作成のヒントと読み進めることで、ケースにあわせて、あなたの園独自のマニュアル作りの道筋がわかります。

脳 貴志／著 定価1,944円(税込)
26×18cm 本文色数：2色 80ページ
ISBN978-4-577-81388-1 109-51

事例 防災8事例、危機管理12事例を紹介します。

解説 防災・危機管理コンサルタントの脳氏が、これまでの実務経験を元に、わかりやすく解説します。最後に読み解きのポイントがあります。



マニュアル作成のヒント 事例・解説をもとに、同様のケースで園がどのような対応をするべきか話し合うポイントを紹介し、自園オリジナルの使えるマニュアル作りの第1歩です。

※画像は見本です、変更になる場合があります。

定価 本体八三四円＋税

株式会社アイギス 代表取締役 脳 貴志 氏
園向けに、防災・危機管理についてのコンサルティング
事業を行う。日興証券株式会社、AIU保険会社、株式
会社アスタリスを経て独立。
2009年に株式会社アイギスを設立。
年間講演数、約130本。事故相談件数、約1,000件。

キンダーブックの **フレール館**

くわしくはフレール館代理店・特約店・支社・支店・営業所
または本社保育営業部 (03) 5395-6608にお問い合わせください。